

後期高齢者医療制度 のお知らせ

保険料のお支払方法と 臓器提供に関する意思表示について

■保険料のお支払い方法について

- 保険料の納め方は、「年金からのお支払い(特別徴収)」と「納付書・口座振替によるお支払い(普通徴収)」の2つの方法があります。
- ご自分のお支払い方法については、保険料額決定通知書(納入通知書)をご参照ください。

特別徴収

年金 からのお支払いとなります。

- お手続きの必要はありません。
 - ・なお、次の方は特別徴収に該当せず、普通徴収となります。
 - ❖受給している年金額が、年額18万円未満の方
 - ❖介護保険とあわせて保険料が年金支給額の半分を超える方
 - ❖介護保険料が年金から引かれていない方

※この制度に加入してからおよそ半年間は、年金からのお支払いができません。
「納入通知書」や「口座振替」でお納めください。

普通徴収

納付書・口座振替 による金融機関でのお支払い。

- 口座振替に切り替わるまで、数ヶ月のお時間が必要となります。

保険料のお支払いを「口座振替」に変更できます

- 納付書、年金でお支払いの方は、口座振替に変更することができます。
- 税申告の際、「社会保険料控除」は、保険料をお支払いする方(口座名義人)が受けられます。

「口座振替」をご希望される方は、役場本庁の高齢者医療係又は各総合支所の
国保高齢者医療係までお申し出ください。手続き方法について説明いたします。

※「年金」のお支払いから変更できる時期は、申し出の時期により異なります。

■臓器提供に関する意思表示ができるようになりました

臓器提供は、病気や事故で臓器が機能しなくなった人に、他の人の健康な臓器を移植して機能を回復させるという医療です。

臓器移植に関する法律の改正により、保険証に「臓器提供意思表示シール」を貼付して、臓器を提供するかしないかの意思表示を行うことができるようになりました。

臓器提供意思表示シールは、役場後期高齢者医療担当窓口を設置しております。詳しくは、下記までお問い合わせください。

●問い合わせ

北海道後期高齢者医療広域連合
札幌市中央区南2条西14丁目
☎011-290-5601

役場本庁保健福祉課高齢者医療係 ☎0137-84-5111
瀬棚総合支所地域町民課国保高齢者医療係 ☎0137-87-3311
大成総合支所地域町民課国保高齢者医療係 ☎01398-4-5511

「里親」になってみませんか？



10月は「里親を求める運動」を展開中！

子どもの健やかな成長には、家族の暖かい愛情が必要です。
しかし、親の病気や離婚あるいは不適切な養育などさまざまな事情により、家庭で生活できない子どもたちがいます。

「里親制度」とは、こうした子どもたちを自分の家庭にあたたかく迎え入れ、豊かな愛情と理解により子どもを養育する、児童福祉法に基づいた制度です。

子どもが大好きで、養育に対する熱意があり、明るい家庭をお持ちの方（原則としてご夫婦）、里親になってみませんか？

里親になってみたい、もっと詳しいことを聞いてみたいとお考えでしたら、児童相談所にお問い合わせください。

■問い合わせ先

北海道函館児童相談所（北海道渡島保険福祉事務所児童相談部）
函館市中島町37号8番 ☎ 0138-54-4152

『秋の行政相談週間』 10月18日～24日 行政相談のお知らせ

行政相談週間にちなんで、次のとおり特設行政相談所を開設します。毎日の暮らしの中で、国の役所や特殊法人などが行なっている仕事について、困っていること、納得できないこと、意見をお持ちの方はお気軽においでください。

相談は無料で、秘密は守られます。

●相談内容

年金、老人保健・福祉、道路、
登記、雇用保険等

●行政相談委員

山田卓哉さん(北檜山区・瀬棚区)
西村スミ子さん(大成区)

●相談日

◇10月18日(月) ふれあいプラザ
(北檜山区)

◇10月19日(火) やすらぎ館
(瀬棚区)

◇10月21日(木) すいせんパレス
(北檜山区)

◇10月22日(金) イエローパレス
(北檜山区)

◆午前9時30分から11時30分

◇10月19日(火) 都ことぶきの家
(大成区)

◆午後2時から4時

コミュニティ事業

宝くじ助成事業で整備しました

瀬棚区の本町1区町内会では、このほど財団法人自治総合センターのコミュニティ助成事業の助成を受け、祭典用の太鼓皮張替、裃天、提灯や山車の放送設備、配線設備及びテントを整備し、9月10日に開催された事比羅神社例大祭に出陣しました。このコミュニティ助成事業は、同センターが宝くじ受託事業収入を財源として、地域の皆さんが行うコミュニティ活動を積極的に推進し、その健全な発展を図るとともに、宝くじの普及広報を目的としているものです。

同町内会では、この度の備品整備により、今後の例大祭を一層盛り上げ、地域の文化伝承、交流を深めたいとしています。

